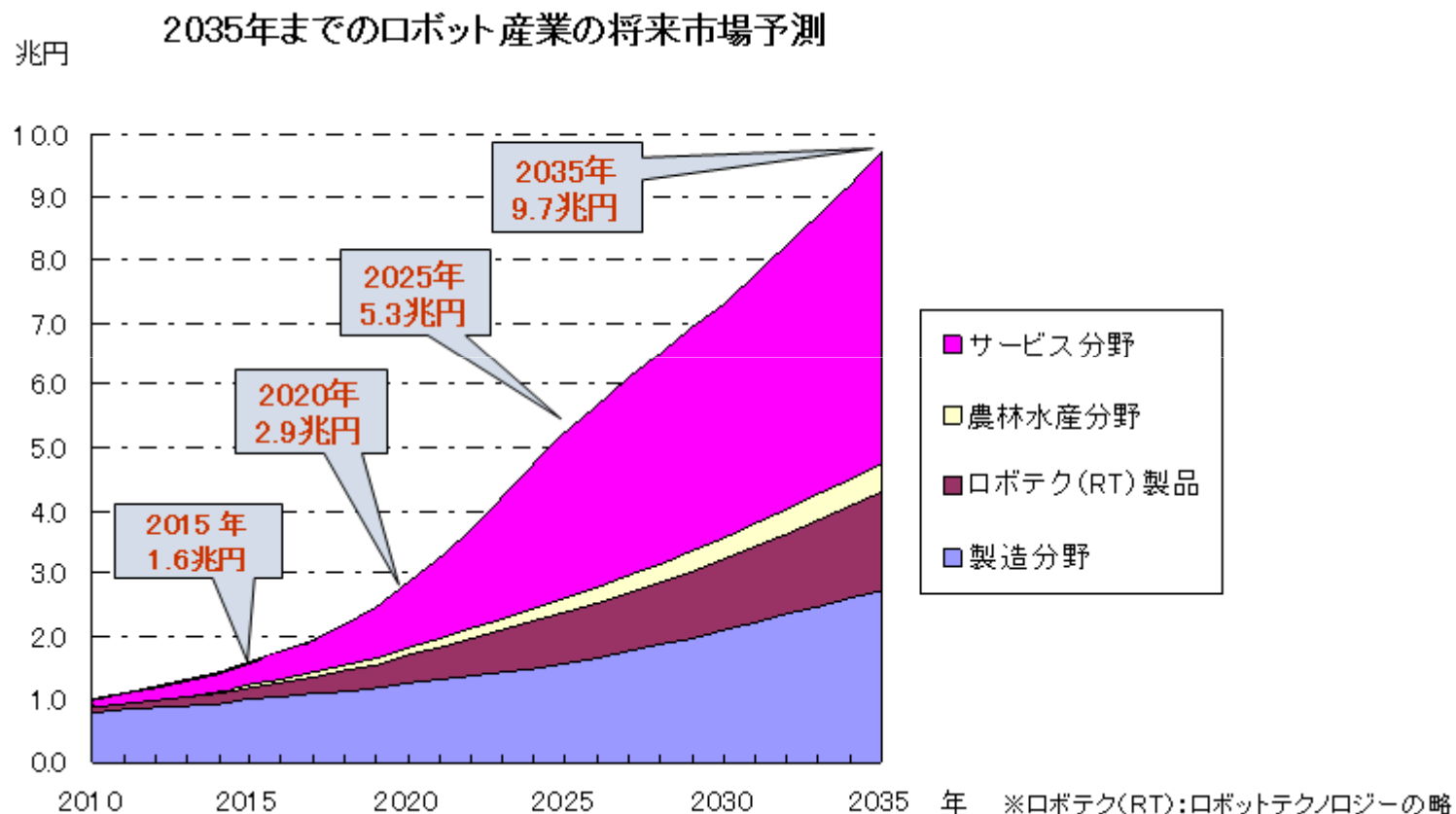


2035年に向けたロボット産業の将来市場予測

- 今後のロボットの普及を加味したロボットの将来市場予測は、
2015年1.6兆円、2020年2.9兆円、2025年5.3兆円、2035年9.7兆円



製造業を始めとした現在市場が形成されている分野の成長に加え、サービス分野を始めとした新たな分野へのロボットの普及により、2035年に9.7兆円まで市場拡大し得る。

2035年に向けたロボット産業の将来市場予測

■ 各分野ごとの将来市場予測

- 調査対象とするロボットを、大分類・中分類・小分類の階層構造として体系化し、各分類ごとに将来市場（国内生産量）を推計した。
- ロボット産業の将来市場は、2035年に9.7兆円まで成長すると予測される。
各分野ごとの内訳は以下のとおり。
 - 製造分野 2.7兆円
 - ロボテック(RT)製品分野 1.5兆円
 - 農林水産分野 0.5兆円
 - サービス分野 4.9兆円

	将来市場予測(億円)			
	2015年	2020年	2025年	2035年
製造分野	10,018	12,564	15,807	27,294
ロボテック(RT)製品	1,771	4,516	8,057	15,555
農林水産分野	467	1,212	2,255	4,663
サービス分野	3,733	10,241	26,462	49,568
合計(億円)	15,990	28,533	52,580	97,080

分類			将来市場予測(億円)				算出方法
大分類	中分類	小分類	2015年	2020年	2025年	2035年	
製造分野	従来型産業用ロボット	-	9,365	10,524	10,926	11,027	パターン2
	次世代型産業用ロボット	次世代組立ロボット(自動車用)	324	992	2,393	7,988	パターン4
		ロボットセル(電気機械用)	329	1,048	2,488	8,279	パターン4
ロボテック(RT)製品	ロボテック(RT)家電/住宅設備	-	928	2,859	4,880	5,579	パターン5
	ロボテック(RT)自動車	-	509	1,033	2,083	7,370	パターン5
	ロボテック(RT)船舶	-	159	281	444	729	パターン5
	ロボテック(RT)鉄道	-	25	46	74	128	パターン5
	ロボテック(RT)建機	-	149	298	576	1,750	パターン5
	農林水産分野	農業	土地利用型農業	11	23	73	276
		露地・施設栽培	9	39	150	927	パターン4
		酪農・畜産	102	294	498	588	パターン3
		農業物流	273	603	812	858	パターン3
	林業	-	17	84	304	872	パターン4
	漁業・水産養殖業	-	54	168	417	1,142	パターン4
サービス分野	医療	手術支援	43	136	317	534	パターン3
		調剤支援	65	210	383	414	パターン3
	介護・福祉	自立支援	134	397	825	2,206	パターン4
		介護・介助支援	33	146	414	1,837	パターン4
	健康管理	フィットネス	1,376	1,461	1,576	1,817	パターン3
		健康モニタリング	54	161	440	1,480	パターン3
	清掃	-	22	127	541	4,287	パターン3
	警備	機械警備	210	610	1,249	2,689	パターン5
		施設警備	17	210	703	1,632	パターン4
	受付・案内	-	2	9	39	465	パターン3
	荷物搬送	-	7	30	132	811	パターン3
	移動支援(業務用)	-	50	1,162	6,190	6,759	パターン3
	重作業支援	-	15	43	120	2,299	パターン3
	食品産業	食品ハンドリング	179	675	1,432	1,640	パターン3
		食品加工	81	305	793	1,743	パターン3
	物流	パレタイザ/デパレタイザ	212	410	865	1,523	パターン2
		無軌道台車システム	298	648	1,210	1,681	パターン2
		次世代物流支援	73	408	1,073	4,326	パターン4
	検査・メンテナンス	住宅	46	98	157	213	パターン1
		社会インフラ	216	1,038	2,188	1,805	パターン4
	教育	-	119	243	361	450	パターン1
アミューズメント	-	211	357	576	1,222	パターン1	
レスキュー	-	8	60	291	670	パターン1	
探査	-	17	73	257	811	パターン3	
移動支援(個人用)	-	21	498	2,653	2,897	パターン3	
ホビー	-	223	716	1,485	2,157	パターン1	
家事支援	-	-	-	157	858	パターン3	
見守り・コミュニケーション	-	3	11	36	341	パターン3	

2035年に向けたロボット産業の将来市場予測

■ 市場推計の方法

- 各分野のロボットについて、価格帯や利用形態の類似する過去の工業製品の普及台数、世帯普及率、従来品からの置換、価格の推移を、ロジスティック曲線を用いてモデル化し、将来市場を推計。

■ 推計方法

● (パターン1) 既存の推計結果を利用した推計

- 既存の市場推計における推計方法が利用可能なものについては、同様の推計方法に基づき推計した。

● (パターン2) 既に市場が形成されているロボットについて、普及台数の実績に基づいた推計

- 複数年の実績が取得できるものについては、その普及台数の実績にモデルカーブを当てはめて推計した。

● (パターン3) 上市直後/上市予定であるロボットについて、類似製品のモデルカーブを利用した推計

- パターン2のようにモデルカーブを当てはめることが難しいため、現状あるいは近いうちに予想される普及台数からモデルカーブの変数を下記のとおり設定し推計した。

- ・最大導入率を仮定（例：清掃ロボット・・・国内エレベータ稼働台数の1/4）

- ・類似製品のモデルカーブを当てはめ推計（例：清掃ロボット・・・産業用ロボット、移動支援ロボット・・・二輪車）

● (パターン4) 現在上市されていないロボットについて、ニーズ側からの推計

- 製品の価格や機能についての具体的な設定が困難であるため、以下のいずれかの方法により推計した。

- ・少子高齢化に伴い減少する労働力と、産業として維持すべき労働力のギャップを、ロボットが補完するとし推計

- ・類似製品の普及のモデルカーブを当てはめ推計

● (パターン5) ロボテク(RT)製品について、類似製品のモデルカーブを利用した推計

- 既存製品のロボテク(RT)製品への置換率と、ロボテク(RT)製品のうちロボテク(RT)部分の製品価格から推計した。